

## 第13回「若龍杯」オープン空手道選手権大会

- 開催日 平成 30年10月14日(日)
- 時 間 午前9時 受付  
午前10時 開始
- 開催場所 横大路体育館 〒612-8263京都市伏見区横大路下ノ坪1  
TEL075-611-9796
- 交 通 ・京阪電車「淀」駅から 市バス・京阪バス「南横大路」下車  
・京阪電車「中書島」駅から 市バス「南横大路」下車
- 車 ・名神高速「京都南インター」下車 国道1号線を大阪方面へ南下  
大手筋交差点を南西に約5分(名神より15分程度)
- 主 催 真国際武道空手道協会 全日本空手道輪道会 昇気館
- 協 力 ・全日本空手道 輪道会 総本部  
・輪道会 武神 佐藤道場 ・武伸 森道場 ・武神 真誠塾  
・真国際武道空手道協会 加盟道場
- 後 援 日本出版株式会社、 ボディーメーカー
- 試合規定 一般的フルコンタクト空手ルールに準ずる
- 賞 各クラス 優勝、 準優勝、 三位、  
※但し、参加数により変更あり
- ☆各クラス優勝者 副賞進呈  
☆ベストファイト賞 ・ ベストJr賞  
◎昇気館 河合哲男相談役より「哲心賞」  
◎MVP賞として輪道会会長より特別賞を贈呈
- 特記事項 ・女子が男子のクラスへ、軽いクラスの者が重いクラスへの  
エントリーは可、その逆は不可  
・ゼッケンは当日受付にて手交します
- 参加費 幼年・小学生・中学生・高校生 5,000円  
一般女子・一般男子・マスターズ 6,000円  
※お弁当はありません各自で準備願います。
- 申込締切り 9月9日(日)必着 用紙不足分はコピーして下さい
- 申込方法 申込用紙に記入捺印の上、参加費と共に現金書留で郵送して  
下さい。  
●申込用紙のみ、又は参加費のみは受け付けません  
(※事務局に納入した参加費はいかなる理由があろうと返却しません)
- 送付先 〒616-8342 京都市右京区嵯峨苺分町21  
第12回「若龍杯」空手道選手権大会事務局  
昇気館 中川譲二 TEL090-3267-7447

# 第13回「若龍杯」オープン空手道選手権大会申込書

大会主催者 殿

平成30年10月14日  
於京都市横大路体育館

私儀、下記の通り相違なく、また大会のルールを遵守し正々堂々と競技することをここに誓います。なお、  
万一試合中に発生した事故、ケガ等については、主催者側等に対して責任の所在を問うものでなく、自己  
責任において対処することを併せて誓います。

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印  
※選手が未成年の場合

ふりがな 氏名	印(男・女)		生 年 日	昭 和 ・ 平 成	年 月 日	才	
住 所	〒			TEL			
所 属 流会派	極真会館 浜井派 愛知 石川道場			級 段	修業 年数	年 月	
身 長	Cm		体 重	Kg			
学年等	幼年・小学	<input type="text"/>	年生・中学	<input type="text"/>	年生・高校	<input type="text"/>	年生・一般
出場 クラス の 番号 を ○ で 囲 む	☆幼年の部(男女混合)	1.	初級クラス【9級まで】	2.	上級クラス【8級以上】		
	☆小学1年生の部(男女混合)	3.	初級クラス【9級まで】	4.	上級クラス【8級以上】		
	☆小学2年生の部(男女混合)	5.	初級クラス【9級まで】	6.	上級クラス【8級以上】		
	☆小学3年生男子の部	7.	初級クラス【7級まで】	8.	上級クラス【6級以上】		
	☆小学3年生女子の部	9.	初級クラス【7級まで】	10.	上級クラス【6級以上】		
	☆小学4年生男子の部	11.	初級クラス【5級まで】	12.	上級クラス【4級以上】		
	☆小学4年生女子の部	13.	初級クラス【5級まで】	14.	上級クラス【4級以上】		
	☆小学5年生男子の部	15.	初級クラス【5級まで】	16.	上級クラス【4級以上】		
	☆小学5年生女子の部	17.	初級クラス【5級まで】	18.	上級クラス【4級以上】		
	☆小学6年生男子の部	19.	初級クラス【5級まで】	20.	上級クラス【4級以上】		
	☆小学6年生女子の部	21.	初級クラス【5級まで】	22.	上級クラス【4級以上】		
	☆中学生男子の部	23.	軽量級 (50kg未満)	24.	中重量級 (50kg以上)		
	☆中学生女子の部	25.	軽量級 (48kg未満)	26.	中重量級 (48kg以上)		
	☆高校生男子の部	27.	軽量級 (65kg未満)	28.	中重量級 (65kg以上)		
	☆高校生女子の部	29.	高校生女子				
	☆一般女子の部	30.	29歳以下	31.	30歳以上	32.	40歳以上
☆一般男子有級の部	33.	中軽量級 (75kg未満)	34.	重量級 (75kg以上)			
☆一般男子有段の部	35.	中軽量級 (75kg未満)	36.	重量級 (75kg以上)			
☆マスターズの部	37.	40歳以上	38.	50歳以上			
過去の大会入賞実績(全日本クラス入賞等)							
※身長・体重は正確に記入して下さい。著しく違う場合は失格となります。 ※クラス編成については参加人数により統廃合、体重別も有り得る。							

## 【試合時間】

幼年・小学生・中学生・マスターズ

- 本戦(1分30秒) ⇒ 延長(1分のマストシステム)  
 ※決勝戦のみ再延長1分のマストシステムを実施

高校生・一般 女子・有級・有段

- 本戦(2分) ⇒ 延長(1分30秒) ⇒ 再延長(1分のマストシステム)

## 【審判員】

主審を含めた5名または3名の審判員が競技の審判にあたるが、競技に関する最終決定は審判長の裁可による。

## 【サポーターの着用】

※ヘッドガードは主催者で用意いたします ○着用義務 △着用任意 ×無着用

クラス	ヘッドガード	拳サポータ	レッグサポータ	ファールカップ	膝サポータ
幼年・小中高生 一般女子・男子有級 マスターズ	○	○	○	○ ※女子任意	△
一般男子有段	×	×	×	○	△

※拳サポータは指出しグローブ可、女子ボディプロテクター・心臓震とうプロテクター(インナーガードは不可)任意

## 【一本勝ち】

反則箇所を除く部位への突き、蹴りなどの攻撃によりダメージを与え相手を倒した場合は全て一本勝ちとします。 技有りを二本先取した場合(合わせ一本勝ち)。

ダメージ等により相手が戦意喪失した場合。

## 【技有り】

反則箇所を除く部位への突き、蹴りなどの攻撃によりダメージを与え、一時的に相手の動きが止まった場合。又、攻撃のダメージにより崩れて一時的に戦意を喪失した場合。審判が攻撃力、ダメージにより技有りと判断した場合。併せ技等により相手を転倒させ、瞬時に下段突き・残心を決めた場合。

## 【判定】

一本勝ち、技有り、減点、失格が無い場合には、主審1名、副審4名(2名)のうち3名(2名)以上の審判判断を有効とする。

1. 技有 ⇒ ダメージ ⇒ 有効打を含めた手数、足数 ⇒ 気迫

※「注意」「減点」がある場合は「審判判定基準規定」に基づく。

## 【反則】

掴み、掛け、掌低、正拳又は胸を合わせての押し、頭を付けての攻撃、拳、手刀、肘による顔面への攻撃及び首への攻撃。頭突き、金的への攻撃。倒れた相手及び背後からの攻撃。故意に場外へ出る。掛け逃げ。抱え込み。捌いてからの攻撃は有効。

※幼年・小学生低学年クラス(3年生まで)の上段への膝蹴り攻撃は禁止とします。

以上の反則に対して注意が与えられ、

注意2回で減点1(減点1は相手に技有り相当)となり、減点2(注意4回)で失格となる。

注意1回は本戦では判定の基準にはならないが、減点1は判定ポイントとなる。